

こどもの居場所に関する関係機関協議会（第1回フリースクール部会）議事概要

1 開催日時・場所

令和7年6月25日（水）14時15分～16時00分
鹿児島県おおすみ地域共生みんなの家ふらっと

2 会次第

- (1) 開会
- (2) 部会長選出
- (3) グラウンドルール確認
- (4) 議題等
 - ① 自己紹介、グラウンドルールの説明
 - ② 子ども・保護者との意見交換
 - ③ 施設代表者との意見交換
 - ・ 一般社団法人パーソナルサービス支援機構
代表理事 大倉 一真 氏
- (5) 今後の進め方、委員の意見提出について
- (6) 閉会

3 出席委員

杉原 薫委員，藤原 奈美委員，鶴田 啓洋委員，原之園 哲哉委員（中野 健作代理），
田淵 千春委員

4 議事概要

- (1) 部会長選出
部会委員から、杉原委員の推薦があり、委員からは異議なく杉原委員が部会長に選出された。
- (2) 子ども・保護者との意見交換
 - ① 委員から、子どもに対して、以下のような質問があり、意見交換を行った。
 - ・ どれくらいの頻度で「ふらっと」を利用しているか。
 - ・ 「ふらっと」では、何をして過ごしているか。
 - ・ 「ふらっと」では、何をしているときが楽しいか。
 - ・ 「ふらっと」に来るようになったきっかけ、「行きたい」と思ったきっかけ
 - ・ もっと良い場所にするために、こういうのがあればいいなどかあるか。
 - ・ 学校の先生、もしくは学校にして欲しいこと、又はして欲しくないこと
 - ・ プリント等を届けるときに、同じ学級の人とのメッセージとかあった方が良いか。
 - ・ 「学校に行った方が良い」とかいう気持ちはあるか、それとも、「今ここで頑張って、ここを出発点にしてやっていけたら良い」という気持ちか。
 - ・ 「ふらっと」がどんな場所だからおしゃべりとかできるのか。
 - ・ 「ふらっと」は自分らしく居られる場所か。
 - ・ 「ふらっと」を人に勧めるとしたら、どこがポイントになるか。
 - ・ 「ふらっと」には、趣味があう友だちはいるか。また、友だちは異年齢か、同年代か。
 - ・ 「ふらっと」を利用するときは、大体、何人位いるのか。何人位が安心していられる人数か。
 - ② 委員から、保護者に対して、以下のような質問があり、意見交換を行った。
 - ・ 「ふらっと」を利用して、子どもが「こんなふうに変ったな」という点を教えて欲しい。
 - ・ 施設の情報提供はだれからですか。
 - ・ 初めて「ふらっと」に相談されたときの印象
 - ・ 相談して、親子で見学に行くまでの期間のお母さんの気持ちについて
 - ・ 「ふらっと」に決めた理由
 - ・ 学校に行くのがしんどい子どもにとって、どんな場所があると良いと思うか。
 - ・ 不安があるときに、お母さんにとってどんな支援があるとありがたいか。

- ・ どのように通っているのか。(手段, 距離, 時間)
- ・ 「ふらっと」を見つける前に, 子ども本人も含めて家族で色々な施設を調べたか。実際に行ったりもしたのか。
- ・ 「ふらっと」に通う前と, 今現在と, それぞれどんな情報があったら良いと思うか。
- ・ 学校から, 総合教育センターや 24 時間ホットラインのような相談箇所の電話番号や連絡先が掲載された一覧表を毎年, 全ての子どもたちに配布しているが貰っているか。
- ・ 他の保護者に相談とかしたか。
- ・ 「ふらっと」では, 親の会のような交流会があるのか。
- ・ 進路のことが不安になると思うが, 学校説明会みたいなのがあった方が良いか。
- ・ フリースクール一覧など, フリースクールの情報があっていいと思うか。
- ・ 学力の部分を丁寧に, マンツーマンで教えてくれる人がいる場所がいいのか, それともほとんどに学習サポートをしながら, 遊びやどうでもいい話, 体を動かすことなど色々な経験ができる場所がいいのか。

(3) 施設代表者との意見交換

大倉一真氏より, 施設の活動状況の説明が行われたあと, 委員との意見交換を行った。委員からは, 大倉一真氏に対して, 以下のような質問があり, 意見交換を行った。

- ・ フリースクール事業だけでスタッフは何人いるのか。
- ・ スタッフは専門的な資格を持っているのか。
- ・ 運営していく上での課題, 経営していく上での課題
- ・ 利用料について
- ・ 学校との連携で, 具体的要望があれば教えて欲しい。
- ・ スタッフは全員常勤なのかどうか。
- ・ スタッフ一人あたり子どもを何名をみているのか。
- ・ スタッフと意思疎通するための工夫
- ・ 資金調達の状況及び経営方針について